

教職員の皆様へ

教育センターだより【11号】

令和6年3月18日発行



518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

事務室・教育よろず相談 1F

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

E-mail:kyouiku-ce@city.nabari.lg.jp

minakuru01@nabari-mie.ed.jp QRコード

教育支援センター(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-64-8802

E-mail:sakura@nabari-mie.ed.jp

学校ボランティア室 1F

Tel 0595-64-8864

Fax 0595-64-8802



令和5年度 プロジェクト研究

特別支援教育におけるICTの活用～個別最適な学びを通して～



令和5年度の教育センタープロジェクト研究では、一人ひとりの自立に向かう学びを保障するため、「児童生徒の特性について理解を深め、個々の特性に応じた（個別最適な学びを通した）ICTの有効的な活用の仕方について焦点化した取組を行うことで、児童生徒の自立と社会性を養うことができる」を研究テーマとして研究を進めました。

成果としては、ICTを活用するために土台となる、学習効果を高める5つの視点「児童の特性や実態をつかむこと（児童理解）」「視覚的支援の有用性を活かすこと」「授業づくりにおける3つの構造化（スケジュールや学習の見通しなどの時間の構造化）（教室環境や場の設定などの物理的構造化）（活動の見通しを持たせるための活動の構造化）」が必要であるということ」「即時評価が必要だということ」「教師の目線の位置や児童生徒との距離感を意識すること」が、授業づくりにおいて大切であるということが検証されました。また、ICTの活用については、動画機能、ロイロノート（シンキングツール）、アプリなどを活用して授業実践を行い、その中でも、動画機能は、教師や児童生徒が簡単に扱うことができ、視覚支援の効果も大きく支援の必要な児童生徒に対して理解や活動の質を高めることができていたことから、大変効果的であったと感じています。



課題としては、児童生徒の評価方法として、学習指導要領（平成29年告示）で示された、資質・能力の3つの柱（「何を理解しているか、何ができるか」「理解していること・できることをどう使うか」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」）に基づいた、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点別の評価方法についても考える必要があると感じています。

令和5年度 プロジェクト研究員

名張小学校	森永 侑樹 教諭
美旗小学校	大垣内 清広 指導教諭
すずらん台小学校	藪根 裕生 教諭
赤目中学校	中井 憲 教諭
赤目中学校	鳥羽瀬 貴仁 講師
南中学校	橋本 太智 教諭
教育センター	成瀬 弘和 研修員

*詳しい研究内容については、「令和5年度プロジェクト研究

研究集録」をご覧ください。（3月中に学校に配付します。）

☆研修講座☆

第3回ミドルリーダー育成講座 「名張中学校の取組から学ぶ チームで考える不登校対応」

令和6年1月23日（火） 越智 和実 名張中学校教諭

不登校児童生徒が年々増えてきていることから、さくら教室への入級も増えてきています。研修では、情報共有支援シートをもとにした情報共有から実際の支援方法やケース会議、電話連絡、家庭訪問のポイント、未然防止のための取組等、名張中学校の取組事例から学ばせていただきました。



マスターベーシック講座 名張市の「教育施策の展開にむけて」～問題解決のための3つの具体的な方策～

令和6年1月27日（土） 西山 嘉一 教育長

不登校や長欠者の増加や経験の浅い先生方の増加、多様な価値観の保護者対応など近々の課題がある中で、変化が激しく予測困難なこれからの時代の教育について、私たち教職員やこれからの子どもたちがどのような力をつけていくことが求められるのかを、「教職員の育成と学びの質の充実」「キャリア教育の充実」「学級づくりの再構築」の3つの観点を示し、ご講話いただきました。キャリア教育の視点から、対話を通して子どもたちが自信を持って語れる学級をつくっていくことが大切だと深く考えることができた講座となりました。

令和6年度研修講座(予定)

令和6年3月13日現在

教育講演会	生徒指導（保護者対応）	小野田 正利 大阪大学大学院人間科学研究科 名誉教授	8月5日（月） 13：30～16：30
授業改善	子どもの思考をうながすための発問づくり（仮）	森脇 健夫 武庫川女子大学 教授	7月30日（火） 13：30～16：30
国語	どの子も前のめりになる書くことの授業づくり ～書き慣れからタブレット活用まで～	森川 正樹 関西学院初等部 教諭	8月6日（火） 13：30～16：30
算数・数学	算数・数学授業で子どもの思考を揺さぶる ～小中の接続を視野に～	舟橋 友香 奈良教育大学 准教授	8月8日（木） 13：30～16：30
外国語・外国語活動	「ホンモノ」にこだわる！ ーアウトプットを充実させる英語の授業づくりー	吉水 慶太 三重大学教育学部附属中学校 教諭 井上 大 三重大学教育学部附属小学校 教諭	8月20日（火） 10：00～12：00
外国語 （主に中学校）	授業公開①	（授業者） 杉田 淳司 桔梗が丘中学校 主幹教諭	未定
外国語 （主に中学校）	授業公開②	（授業者） 藤井 翔太 名張中学校 教諭	未定
社会・ 総合的な学習の時間	教室から広がるSDGs ～自分ごととして捉え行動する子どもを目指して～	堤 真人 JICA三重県デスク 三重県国際協力推進員他	8月23日（金） 14：00～16：00
理科	調整中	加藤 創太 桔梗が丘南小学校 教頭	夏季休業中
書写	調整中	福村 俊夫 美旗小学校 教諭 岩森 進 桔梗が丘東小学校 非常勤講師	8月2日（金）AM
図工・美術	調整中	中西 結麻 赤目中学校 教諭	7月29日（月） 9：30～12：00
体育実技講習会	児童生徒の体力・運動能力の向上を目指した動きづくり	山本 敏之 鈴鹿市立庄野小学校 教頭	8月19日（月） 10：00～12：00
音楽	合唱指導	宮崎 恵美子 北中学校 非常勤講師	1学期
道徳	自分を語る楽しい道徳科授業のつくり方	生杉 智明 名張市教育委員会学校教育室指導主事	8月8日（木） 10：00～12：00
特別支援教育	調整中	松久 眞実 桃山学院教育大学人間教育学部 教授	8月9日（金） 9：00～11：50
不登校	調整中	瀬戸 美奈子 三重大学教養教育院 教授	8月22日（木） 14：00～16：00
教育相談	調整中	木村 敦裕 臨床心理士	8月9日（金）PM
学級づくり	エビデンスに基づいた学校教育の改善 ～Q-Uを活用した児童生徒理解～	名張市教育委員会学校教育室指導主事	8月22日（木） 10：00～12：00
情報教育①	ロイロノート活用講座① 「共有ノートで協働学習」	株式会社Loilo	1学期
情報教育②	ロイロノート活用講座② 「授業デザインを学ぼう!」	株式会社Loilo	7月26日（金） 9：00～12：00
ふるさと学習 「なばり学」	名張市市内フィールドワーク	谷戸 実 教育センター地域学校協働本部 チーフコーディネーター 門田 了三 名張市郷土資料館職員	8月26日（月） 13：30～16：50
ミドルリーダー 育成研修	名張市の人権教育について	藤原 武 元美旗小学校 校長	1学期
ミドルリーダー 育成研修	ミドルリーダーのための 子ども・保護者対応（主に小学校向け）	齋藤 美穂 スクールソーシャルワーカー	2学期
ミドルリーダー 育成研修	ミドルリーダーのための 子ども・保護者対応（主に中学校向け）	齋藤 美穂 スクールソーシャルワーカー	2学期
幼児教育	調整中	福西 朋子 高田短期大学子ども学科教授	11月
学校図書館教育	調整中	西澤 祐子 学校図書館活用アドバイザー	8月23日（金）AM

若手教員スキルアップ研修

マスター・ベーシック研修

「学びに向かう土台を築く学級づくり」 小杉 克 北中学校 指導教諭	6月25日（火） 15：50～16：50	「名張市の教育課題」 名張市教育委員会教育長	6月8日（土） 9：00～11：30
「子ども・保護者との信頼関係をつくる 明日使える魔法のフレーズ（仮）」 齋藤 美穂 スクールソーシャルワーカー	7月26日（金） PM	「教育の今日的な課題」 三重県教育委員会市町教育支援・人事監	6月22日（土） 9：00～11：30
「名張市の人権・同和教育の取組から学ぶ」 地域環境調部人権・男女参画推進室併教育委員会学校教育室人権教育主事 比奈知文化センター職員	8月1日（木） 14：00～16：00	「教育法規」 名張市教育委員会事務局学校教育室管理主事	7月6日（土） 9：00～11：30
「不登校対応」 教育センター 教育支援センター相談員	2学期	「学校経営・マネジメント」 豊田 憲幸 比奈知小学校 校長	7月20日（土） 9：00～11：30
「特別支援教育」 教育センター 教育専門員 子ども発達支援センター 教育専門員	2学期	「中央研修還流報告」 森永 美紀子 梅が丘小学校 校長 上森 健史 名張小学校 指導教諭	10月5日（土） 9：00～11：00